ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ：http://www.bosch.co.jp

〒150-8360　東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

0120-345-762

（土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00）

＊ 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

1 609 929 S03 (11.07)

受光器
LR 2

BOSCH

取扱説明書

このたびは、弊社受光器をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

目　次

はじめに 2
警告表示の区分 2

安全上のご注意 3

使用上のご注意 7

お手入れと保管 10
廃　棄 10

免責事項 11

本製品について 12
各部の名称 12
仕　様 13

使い方 14
作業前の準備をする 14
作業する 15

はじめに

◆ ご使用前に、『安全上のご注意』『使用上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
◆ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告 ◆ **誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ◆ **誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、 ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

安全上のご注意

⚠ 警 告

1. **レーザー光を光学機器で直接見ないでください。**

   望遠鏡や双眼鏡、ルーペなどでレーザー光を見ると視力に影響を及ぼす場合があります。

2. **異常を感じたら絶対に使用しないでください。**

   ◆ 使用中に異常が疑われるときには、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。

3. **レーザー光を直接のぞきこまないでください。**

   レーザー光が目に入ると視力に影響を及ぼす場合があります。

4. **レーザー光路は眼の高さを避けてください。**

   レーザー光が目に入ると視力に影響を及ぼす場合があります。

5. **レーザー光路には立ち入らないでください。**

   ◆ 使用者以外はレーザー光路に立ち入らないようにしてください。

6. **レーザー光路に反射物を置かないでください。**

   レーザー光が目に入ると視力に影響を及ぼす場合があります。

7. 分解、改造は絶対にしないでください。
   - ◆ 故障、修理の場合は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申しつけください。

8. 使用者にレーザー光による視力障害が疑われる場合は、速やかに医師の診断を受けてください。

9. 取扱説明書に記載された使用方法に従って使用してください。

10. 取扱説明書およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアクセサリー以外は使用しないでください。

11. 測定を行う場合は安全な測定場所を確保してください。

12. レーザー光が他人や動物、自分に向いていないことを確かめて、本機を設置してください。

13. 本機に強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

14. 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、本機に破損や亀裂、変形がないことをよく確認してください。

15. 本機を湿気の多い場所や直射日光の当たる場所に、放置しないでください。

16. 使用しないときは、きちんと保管してください。子供の手の届かない安全な場所に保管してください。

17. 使用中にシグナル音が鳴りますので、本体に耳を近づけすぎないようにしてください。

⚠ 注 意

1. **使用しないときは乾電池を取り出してください。**
   液漏れをして故障の原因となります。

2. **乾電池を火中へ入れたり、充電をして使用しないでください。**

3. **使用者への安全教育について**
   - ◆ レーザー光の性質、危険性などについて、十分ご理解のうえご使用ください。

使用上のご注意

⚠ 注 意

1. 使用前、使用後には必ずレーザー墨出し器の精度確認をしてください。

◆ 精度の確認方法通りに、使用前と使用後に必ず精度確認を行ってください。
確認しないと、誤差が生じた場合に誤った作業をすることになります。詳しくはレーザー墨出し器の取扱説明書「精度の確認」をご覧ください。

2. ＋10℃～＋50℃の環境で使用してください。

上記環境外では精度不良の原因になります。

3. 次のような場所には置かないでください。

精度不良や故障の原因になります。

- 直射日光があたるところや暖房器具の近くなど高温になるところ
- 冬場の屋外など低温になるところ
- ダッシュボード、トランク、荷台や直射日光下で窓を閉め切った車内
- 急激な温度変化のあるところ
- 磁気を帯びたところ
- ほこりの多いところ
- 湿気の多いところや漏れたところ
- 振動が多いところ

4. **結露したまま使用しないでください。**

5. **故障したまま使用しないでください。**

◆ 故障しているときは、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理をお申しつけください。

6. **雨や水にぬらさないでください。**

精度や寿命が低下し、故障の原因になります。

7. **本機を移動させるときは電源スイッチを切って運んでください。**

8. **保管する場合は専用ケースに入れてください。**

湿気やほこりで故障の原因になります。

9. **使用前に、本機に損傷がないか点検してください。**

◆ 使用前に、本機に損傷がないか十分に点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

10. **本機を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。**

精度不良や故障の原因になります。

11. **点検は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申しつけください。**

    点検の知識や技術のない方が点検しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

お手入れと保管

●本機を保管・運搬する際には、ケースに収納してください。
●受光器はきれいな状態を保ってください。
●受光器を水中やその他の液体中に入れないでください。
●汚れは湿ったやわらかい布で拭き取ってください。洗浄剤や溶剤は使用しないでください。

廃　棄

本機の廃棄処分は各地域の行政が指導する方法に従って適切に処分してください。
本機を不適切に廃棄処分すると、以下のような問題が起きる恐れがあります。

●プラスチック部品を燃やすと、有毒ガスが発生し、人体に悪影響を及ぼす恐れがあります。
●電池が損傷したり、加熱され爆発したりすると、毒物の発生、火傷、腐食、火事あるいは環境汚染の原因となることがあります。
●本機を無責任に廃棄処分すると、製品知識の無い人が規定を守らずに使用する恐れがあります。そのため自分自身だけでなく第三者も重症を負ったり、環境汚染を起こすことがあります。

免責事項

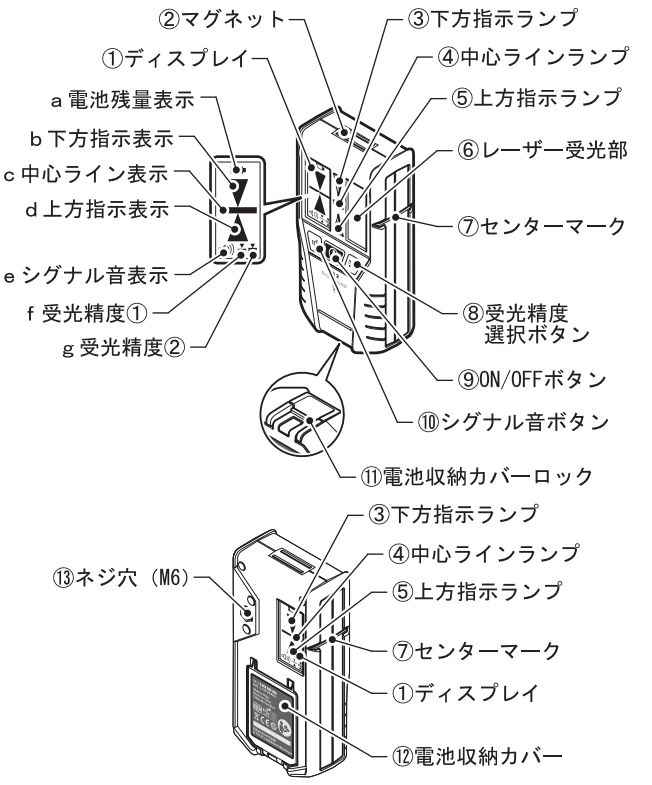
●取扱説明書の記載をよく守ってご使用ください。
取扱説明書に記載された用途、本製品本来の用途以外の使い方によって生じた損害（事業利益の損失、事業の中断等による損失を含む）について、当社は一切責任を負いません。

●使用前、使用後には必ず精度確認を行ってください。また、本製品に転倒・落下等による衝撃が加わった場合にも同様に精度確認を行ってください。精度確認を行わなかった場合の誤作動によって生じた損害（事業利益の損失、事業の中断等による損失を含む）について、当社は一切責任を負いません。

●火災、地震、水害、落雷、その他の天災、第三者による行為、その他の事故等により生じた損害について、当社は一切責任を負いません。

本製品について

各部の名称



仕　様

品　番	LR2
受光距離※1	垂直：半径 20m 水平：半径 40m
受光精度※2	①±1mm ②±3mm
使用温度範囲	－10℃～＋50℃
保管温度範囲	－20℃～＋70℃
電　源	9V アルカリ乾電池
連続使用時間	約 30 時間
質量	0.2kg
防塵・防水性能	IP54

※1 測定に不利な環境下（強い太陽光の下など）では受光距離が短くなる場合があります。
※2 ご使用になる測定位置（レーザー墨出し器と受光器の距離）や作業環境により異なります。

使い方

作業前の準備をする

電池を取り付ける・取り外す

取り付け

1. 電池収納カバーロック⑪を引き上げて、電池収納カバー⑫を開きます。
2. 電池の向きに注意して電池を入れます。
3. 電池収納カバー⑫を閉じます。
4. 電池収納カバー⑫が確実に閉じているか確認します。

☞ ディスプレイ①の電池残量表示 a が点灯してから、約 2 時間は使用できます。

取り外し

1. 電池収納カバーロック⑪を引き上げて、電池収納カバー⑫を開きます。
2. 電池を取り外します。
3. 電池収納カバー⑫を閉じます。

4. 電池収納カバー⑫が確実に閉じているか確認します。

☞ 長時間使用しない場合は、受光器から電池を取り外してください。長期間、電池を入れたまま使用しないと、電池は腐食、放電することがあります。

作業する

☞ レーザー墨出し器から 5m 以上離して使用してください。
☞ レーザー墨出し器をパルスモードに切り替えてください。

① 電源を入れる

「ON/OFF ボタン⑨」を押すと電源の“ON”“OFF”ができます。

電源 ON：
「ON/OFF ボタン⑨」ボタンを押す。
すべてのディスプレイ表示とランプが一瞬点灯し、シグナル音が鳴ります。

電源 OFF：
「ON/OFF ボタン⑨」ボタンを押す。
すべてのディスプレイ表示とランプが一瞬点灯します。
☞ 20 分間操作しなかったり、レーザー光を受光しなかった場合、自動的に電源が切れます。その際、ランプが一瞬点灯します。

② 受光精度を選ぶ

「受光精度選択ボタン⑧」を押して、受光器の中心ラインに対する精度を選びます。

ディスプレイ表示 ▼/▲ …受光精度±1㎜

▼/▲ …受光精度±3㎜

電源 ON 後は、常に受光精度±3㎜に設定されます。

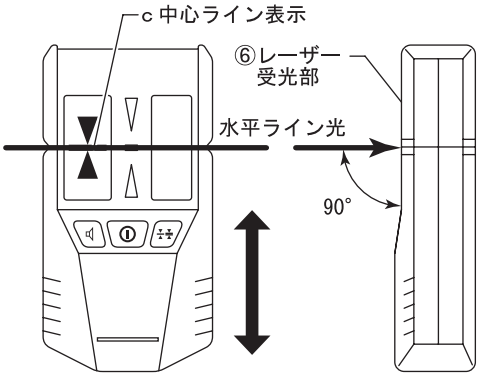
受光精度の選択が必要な場合は、電源を入れるたびに設定してください。

③ レーザーラインを受光する

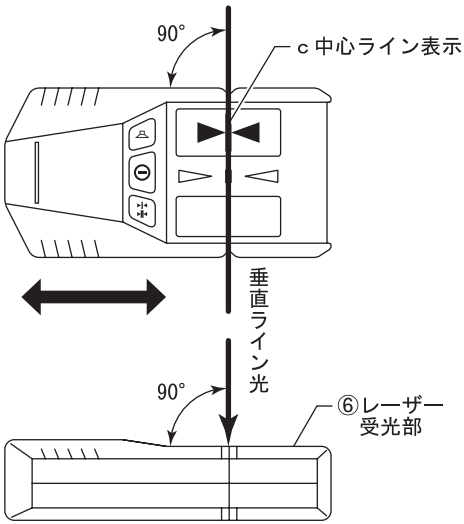
レーザー受光部⑥をレーザーラインに向けて受光します。

受光は、図のように墨出し器から照射されるレーザーラインが中心ライン表示 c とレーザー受光部⑥に 90° で当たるようにしてください。

水平ライン光の場合



垂直ライン光の場合



受光部におけるレーザーラインの位置

レーザーラインの位置は、本体の表と裏のディスプレイ①に表示される上方指示表示 d、中心ライン表示 c、下方指示表示 b と、上方指示ランプ⑤、中心ラインランプ④、下方指示ランプ③の点灯で確認できます。

レーザーラインが中心ラインより上にある場合
上方指示表示ｄと上方指示ランプ⑤が点灯します。
また、シグナル音を鳴る設定にしてある場合、シグナル音がゆっくりとした速さで鳴ります。
中心ラインに合うように本体を上方へ移動させてください。

レーザーラインが中心ラインより下にある場合
下方指示表示ｂと下方指示ランプ③が点灯します。
また、シグナル音を鳴る設定にしてある場合、シグナル音が早い速さで鳴ります。
中心ラインに合うように本体を下方へ移動させます。

レーザーラインが受光部の中心ラインにある場合
中心ライン表示ｃと中心ラインランプ④が点灯します。
また、シグナル音を鳴る設定にしてある場合、シグナル音が連続して鳴ります。

シグナル音の設定

「シグナル音ボタン⑩」を押すとシグナル音が設定できます。
「シグナル音ボタン⑩」を押して任意の音量を選びます。

シグナル音表示

🔉	音量　小
🔊	音量　大
表示なし	音　無

☞ シグナル音を設定するときは、「シグナル音ボタン⑩」を押すたびにシグナル音が鳴ります。

☞ 電源を入れた後は、常に音量小に設定されます。シグナル音の調整が必要な場合は、電源を入れるたびに設定し直してください。

レーザーラインのマーキング

レーザーラインが中心ラインにある場合、本体左右にあるセンターマーク⑦を使って、レーザーラインの位置をマーキングできます。